



2021年2月12日

各 位

上場会社名 昭和電工株式会社
コード番号 4004 東証第1部
代表者 取締役社長 森川宏平
問合せ先 財務・経理部 IR室長 田沼隆昇
TEL (03) 5470 - 3323

通期連結業績予想の修正および減損損失（特別損失）の計上に関するお知らせ

当社は、最近の景気動向を踏まえ、2020年8月12日に公表した2020年12月期通期連結業績予想を修正いたします。また、減損損失（特別損失）を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期連結業績予想の修正

(1) 2020年12月期通期連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2020年8月12日発表)	百万円 960,000	百万円 △30,000	百万円 △55,000	百万円 △90,000	円 銭 △616.94
今回修正予想(B)	973,500	△20,000	△44,500	△77,000	△527.83
増減額(B)－(A)	13,500	10,000	10,500	13,000	
増減率(%)	1.4%	—	—	—	
ご参考 前期 (2019年12月期)	906,454	120,798	119,293	73,088	501.03

(2) 業績予想修正の理由

売上高は、前回予想並みを見込みます。営業利益は、無機セグメントが黒鉛電極事業の販売量と国際市況が前回予想を下回り減益を見込むものの、昭和電工マテリアルズセグメントは、データセンター等の市場伸長を背景とした電子材料や配線板材料、および自動車生産の想定以上の回復を背景としたモビリティ部材が増益を見込み、また、石油化学セグメントがアジア需給の改善と原料ナフサ市況上昇を受け製品市況が改善し増益を見込み、総じて増益を見込みます。

これを受け、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても前回予想と比べ増益を想定いたします。

なお、配当につきましては期末配当として1株当たり65円とする予想を2020年12月25日に発表しております。

2. 減損損失（特別損失）の計上

当社が堺市堺区で行っておりますアルミ圧延品事業、長野県塩尻市で行っておりますセラミックス事業について、事業の収益性が低下しているため、今後の業績見通し等を勘案し事業価値の再評価を行った結果、減損処理を行います。その他、当社及び一部の連結子会社においても収益性が低下した資産、遊休化した資産等について、減損処理を行い、第4四半期に減損損失合計約161億円を特別損失に計上いたします（2020年12月期減損損失累計額約166億円）。

（1）アルミ圧延品事業の減損損失

当社が堺市堺区で行っておりますアルミ圧延品事業について、事業の収益性が低下しているため、今後の業績見通し等を勘案し事業価値の再評価を行った結果、当該固定資産について帳簿価額を回収可能額まで減損処理を行い、88億円を特別損失に計上いたします。

（2）セラミックス事業の減損損失

当社が長野県塩尻市で行っておりますセラミックス事業について、事業の収益性が低下しているため、今後の業績見通し等を勘案し事業価値の再評価を行った結果、当該固定資産について帳簿価額を回収可能額まで減損処理を行い、62億円を特別損失に計上いたします。

以 上

(ご参考) 2020年12月期通期業績予想 セグメント別売上高、営業利益 (連結)

売上高

(単位: 億円)

セグメント	2020年通期業績予想 (連結)			前期実績 (2019.1~12)
	前回予想 (2020.1~12) 2020.8.12発表	今回予想 (2020.1~12) 2021.2.12発表	増減	
石油化学	1,860	1,935	75	2,507
化学品	1,550	1,555	5	1,575
エレクトロニクス	1,000	975	△25	964
無機	910	830	△80	2,301
アルミニウム	850	800	△50	975
昭和電工マテリアルズ [※]	2,800	3,025	225	-
その他	1,090	1,075	△15	1,262
調整額	△460	△460	0	△520
計	9,600	9,735	135	9,065

営業利益

石油化学	10	50	40	172
化学品	130	135	5	137
エレクトロニクス	90	90	0	49
無機	△230	△325	△95	893
アルミニウム	15	5	△10	17
昭和電工マテリアルズ [※]	△200	△65	135	-
その他	10	10	0	18
調整額	△125	△100	25	△78
計	△300	△200	100	1,208

注. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提として作成したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要素により、予想数値と大きく異なる場合があります。業績に影響を与える要素には、COVID-19感染症拡大が世界経済に与える影響、経済情勢、ナフサ等原材料価格、黒鉛電極等製品の需要動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。